

《 記 入 例 》

様式第3号(第6条関係)

農地利用最適化推進委員候補者応募申込書

令和〇年 〇月 〇日

垂井町農業委員会長 様

垂井町農地利用最適化推進委員候補として下記のとおり応募します。

応募する地域名	垂 井	※記名押印または署名について 様式をパソコン等で編集し氏名を記名いただいた場合は本人の意思確認のため押印をお願いします。 署名された場合は、押印は不要です。
---------	-----	---

氏 名	性別	生年月日(満年齢)	住 所	職 業
※記名押印または署名 垂井 三郎 (印)	男	〇〇年 〇月 〇日(満〇歳)	垂井町〇〇〇〇-〇	農業
【連絡先】固定電話: 〇584 (〇〇) 〇〇〇〇			携帯電話: 〇90 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	
【経歴】 H20. 9 ~ H27. 12 認定農業者 H21. 4 ~ H23. 3 垂井地区農事改良組合長 H25. 4 ~ H27. 3 垂井自治会長				
【農業経営の状況】(耕作面積、作目、農業従事日数、農業所得額等) 耕作面積: 10. 5ha(所有地: 1. 5ha、借入地: 9. 0ha) 作 目: 水稻5. 5ha、小麦5. 0ha、大豆5. 0ha 農業従事日数: 180日 農業所得額: 年間360万円				
【応募の理由】 私は、自治会長や農事改良組合長の経験があるため、農業者の高齢化や担い手不足等、農業の現状と課題については把握しております。また、昨年長男に農業経営を移譲するまで認定農業者であったため、農業についての知見も有していると確信しています。 今回、農地利用最適化推進委員候補者の募集がありましたので、これまでの私の経験を踏まえ、農地利用最適化推進委員として、担い手への農用地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消及び新規参入の促進等、今後の重要課題について積極的に取り組んで行いたいと考え応募しました。				
【農業委員会委員への応募の有無】 (有) ・ 無				